

四天王寺大畠山苑

四天王寺大畠山苑では、良質なサービスを提供しご利用になられる皆様の日々の生活が楽しく健やかなものになるよう、『寄り添う支援』の提供を行います。

施設における課題には職員全員が前向きな姿勢で協議・協働し、お互いを尊重する姿勢を忘れず職務を遂行していきます。

～具体的な事業活動～

(1) サービスの質の向上

ご利用者へ『寄り添う支援』を提供するため、職員の介護に対する捉え方を見直し、ビジョンの共有を図ることで介護サービスの改善に努めています。具体的には昨年度にアドバイザーより習得した介護技術や考え方の普及と取組みの継続を図り、安心・安全な生活を継続させるためのケア・環境整備を実現していきます。

(2) 人財育成・研修

人事評価では役割等級毎に明記されている「具体的な行動」を指標として大畠山苑で求められている役割と個々の目標を明確にし、適切な評価を実施していきます。

施設外研修へは積極的に参加していくと共に、施設内研修では法定研修を確実に実施し、研修内容を共有することで、職員のスキルアップを図り職員個々の介護観の構築に努めています。

(3) 地域との連携

所管である八尾市をはじめ、特別養護老人ホーム施設長会や南高安地区連絡会を通して八尾市内の状況把握を行いつつ、BCP策定に係る地域の情報を共有していきます。また施設内へは、大畠山苑の現状に即した内容で計画していきます。

(4) 施設設備の老朽化への対応

施設内の基幹設備および備品類の老朽化に伴う不具合に対して、優先順位を決めて適切な対応を行います。

そのためには稼働率を維持を目標に、安定した事業運営を行います。

～改善活動～

(1) リスクマネジメント

転倒・転落事故件数の減少を目標に、新たなりスク体系を確立し、ご利用者の生活が制限される事がなく、個々のご利用者の状態に合わせたケアの実現を目指していきます。

また、感染症や非常災害対策においても、BCPを軸に迅速な対応を行うことで、ご利用者の安心できる生活の確保に努めます。